

平和学習

令和8年9月1日(火)

長崎県立桜が丘特別支援学校

平和学習担当者

～つなげる つながる 平和の“わ”～

8月9日(日)は、長崎原爆の日(ながさき平和の日)でした。夏休み期間中ですが、本校児童生徒は学校に登校し、「平和」について考えました。

平和集会 ～自律・協力・感謝～



全校で集会を開きました。校長先生からは、本校の校訓をもとに「自分を律すること」「友達と協力すること」「家族や施設の人に感謝すること」を大切にしてほしいとお話がありました。

その後、平和祈念式典を視聴し、みんなで黙とうをしました。



平和への取組

平和への願いを込めて、一人一人がメッセージを書きました。一部を紹介します。

【寄せられたメッセージ】

- ひとにやさしく、たくさんえがお、みんななかよし
- へいわをいのる。だからけんかを少なくする。
- もう戦争はなくなってほしい。
- 友達がこまっていたら助ける。
- 「母の風景」を読んで、喪失感や恨みは長い時間がたっても消えないということを思いました。
- これからもせんそうがない世界でありますように。
- おたがいを知り、みんなでささえあおう。
- 毎日、家族に会えて幸せです。
- 忘れないために、後世へ伝える。
- 思いやりのある言葉と、日々の会話、話し合いを。



今回作成した掲示物は、児童生徒用玄関に9月末まで掲示する予定です。来校する機会がございましたら、是非、御覧ください。



みなが咲き、
ながさき。